

新型コロナウイルスに便乗した 電話やメール、郵便物にご注意!

新型コロナウイルスに便乗した電話・メールが確認されています。事例 1 のようにマイナンバーカードを求めてくるものもあります。他人にカードを見せたりカード情報を教えたりするのは、絶対にやめましょう。

また、メールに返信したり添付ファイルを開いたり、URLをクリックしたりしてはいけません。クリックすると、偽サイトに誘導され、入力した個人情報を悪用されることもあります。

市役所などが、電話をかけてATMの操作を指示したり、いきなりメールを送信したりすることはありません。このような電話やメールがあったら、最寄りの警察署か市役所・消費生活センターにご連絡を。

問鎌倉警察署☎23-0110大船警察署☎46-0110市消費生活センター☎24-0077市民安全課(内線2954)



【事例1】

「コロナウイルスの検査がご自宅で無料で受けられます。それにはマイナンバーカードが必要なので、これからそちらに取りに行きます」という電話があった。

すぐに電話を切り、警察 に通報しましょう

【事例2】

携帯電話にショートメッセージが届き、「政府から特別定額給付金10万円が支給されることになりました。手続きは、こちらへ」と、URLのクリックを案内された。

無視していいものか…。

クリックせず、 無視しましょう

※事例 2・3 のような場合は、 消費生活センターにご相談ください

【事例3】

知らない会社名が書かれた郵便物が届いた。中身を見ると、その会社名が書かれた布マスクが入っていた。あいさつ文や請求書は同封されていない。家族に確認すると、誰も購入しておらず、勧誘も受けていないという。どうしたらいいか…。

2週間は保管を。その後、 処分して構いません